

令和4年度の重点課題

○ 新体力テストの総合評価(第5学年)のAB率 50.9%、DE率19.0%である。(AB+DE)率31.9%)

○ 第5学年男子は、「20mシャトルラン」、「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○ 第5学年女子は、「50m走」、「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

○ 運動習慣に関するアンケートによると、運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が男子が3.78%(2名)、女子11.6%(8名)である。学年が上がるにつれ、ややきらい、きらいと答える児童が増加傾向にある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○ 年間を通して重点項目を「立ち幅跳び」に定め、「腕ふりスクワット」を体育学習の導入時に準備運動として行う取組を年間を通して継続的に行った。

○ 体育委員会で「運動チャレンジ」という運動に親しみをもってもらうための啓発活動を全校児童を対象に実施した。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.50	18.22	33.27	41.69	53.70	9.45	157.08	20.35	51.96	第5学年	16.04	18.88	38.29	37.05	44.59	9.64	151.81	13.79	55.87

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	13.50	18.22	33.27	41.69	53.70	9.45	157.08	20.35	51.96	第5学年	16.04	18.88	38.29	37.05	44.59	9.64	151.81	13.79	55.87

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	51.92	30.77	11.54	1.92	第5学年	57.81	21.88	14.06	3.13

学校独自の意識調査

		運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか						運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか			
男子	好き	やや好き	ややきらい	きらい	女子	好き	やや好き	ややきらい	きらい		
第1学年	72.0	20.6	4.8	1.8	第1学年	75.6	20.0	4.4	0.0		
第2学年	74.0	16.0	10.0	0.0	第2学年	72.1	22.1	5.9	0.0		
第3学年	81.7	13.3	5.0	0.0	第3学年	68.6	25.5	3.9	2.0		
第4学年	70.3	23.4	6.3	0.0	第4学年	72.6	16.1	8.1	3.2		
第5学年	54.0	32.0	12.0	2.0	第5学年	59.7	22.6	14.5	3.2		
第6学年	82.0	16.0	2.0	0.0	第6学年	55.1	21.7	17.4	5.8		

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・体育科においては、主運動に関わる運動につながる運動に親しみやすいゲームなどを準備運動として取り入れることができるようにする。  
 ・体育科においては、児童に一定量の運動量を確保するとともに、体を動かす楽しさや喜びを十分に味わわせることができるよう、教職員が共通意識をもって授業改善に努める。

体育の授業以外で行う取組内容

・体力テストの結果を分析することで、課題を理解し、児童の実態に応じた取組を継続していく。  
 ・体育委員会による、運動好きが増えるような運動に親しみをもってもらえる「運動チャレンジ」を考え、全校児童を対象に実施する。  
 ・体育朝会で、いろいろな運動に親しみ、体を動かす楽しさや喜びを味わえるような運動する機会を確保できるように計画をしていく。

重点課題

情意面での課題

- 男子(第5学年)  
・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が12.46%(7名)である。
- 女子(第5学年)  
・運動やスポーツをすることがややきらい、きらいと答える児童の割合が17.19%(11名)である。
- 全体  
・ややきらい、きらいと答える女子の割合が男子の割合よりも多い学年がほとんどである。

体力面での課題

- 男子(第5学年)  
・「握力」「上体起こし」「長座体前屈」「反復横跳び」「50m走」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 女子(第5学年)  
・「握力」「反復横跳び」「50m走」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
- 総合評価割合(第5学年)については、AB率 40.2%、DE率28.4%である。(AB+DE)率11.8%)

令和6年度の重点目標値